ユカの夏休み

Japanese Graded Reader Intermediate (中級)

Copyright

ユカの夏休み

Copyright © 2024 by I Talk You Talk Press
Publisher: I Talk You Talk Press
Kindle Edition

All rights reserved. No part of this publication may be resold, reproduced, stored in retrieval system, copied in any form or by any means, electronic, mechanical, photocopying, recording or otherwise transmitted without the prior written permission from the publisher. You must not circulate this publication in any format, online or otherwise.

This is a work of fiction. Names, characters, businesses, organizations, products, places, events and incidents are either the products of the author's imagination or are used in a fictitious manner. We have no affiliation with any existing companies mentioned in this story. Any resemblance to actual persons, living or dead, existing stories or actual events is purely coincidental.

Although the author and publisher have made every effort to ensure that the contents of this book were correct at press time, the author and publisher do not assume and hereby disclaim any liability to any party for any loss, damage, or disruption caused by errors or omissions, whether such errors or omissions result from negligence, accident, or any other cause.

For more information, see the Copyright Notice on our website.

Cover illustration image copyright: © yamasan #222729051 Adobe Stock Standard license

Website: http://www.italkyoutalk.com

I Talk You Talk Press contact: info@italkyoutalk.com

ユカの夏休み

- 1. お客さんはどこに?
- 2. 大きなコートを着た女性
- 3. パスポート
- Talk You Talk Press Sample Worker Sale

1. お客さんはどこに?

中田ユカは大学生です。彼女は大学で英語を勉強しています。彼女の大学は東京にあります。ユカは京都の近くの小さな町の出身です。彼女の家族は町で旅館を経営しています。旅館は日本式のホテルです。彼女の家族の旅館はとても苦いです。旅館には数くの観光客が泊まります。夏はとても忙しいので、ユカは旅館で家族を手伝います。海外からの観光客もいるので、ユカは英語で話します。ユカは旅館で働くのが好きです。彼女は多くの人に会うことができ、英語を練習することができます。

さて、8月です。ユカはオーストラリアからの二人のお客さんと話しています。お客さんは若い男性と若い女性です。彼らの名前はイアンとケイトです。

「おはようございます」とユカは言いました。「今日は何をしますか?」

ユカは窓の外を見ました。「今、とても暑くて晴れていますが、この後、風が強く雨が降るかもしれませんので、気をつけてくださいね」

イアンは笑いました。「問題ありません。大丈夫です。 私 たちは五時頃に戻りますので、七時頃に夕食を食べられますか?」

「はい、七時は大丈夫です。それでは、良い一日をお過ごしください!」とユカは言いました。

その日、ユカはとてもだしくしていました。彼女は部屋を掃除し、お骨さんとシェフが料理の準備をするのを手伝いました。午後三時頃、窓の外を見ると、空は灰色で、 風が強くふいていました。 雨も降っています。

をと、かぜ、っよ 外は風が強い、イアンとケイトは大丈夫だろうか?と彼女は思っています。

お客さんの団体がチェックインに来ました。ユカはとても忙しくしています。彼女には二人のことを考える時間がありません。お客さんがチェックインした後、ユカはキッチンに行きました。彼女のお母さんとシェフが食事を準備しています。

「なにか手伝えることはありますか?」と彼女は聞きました。

「はい、お願いします」とシェフは言いました。「みそ汁は作れますか?今日はたく さんのお客様がいらっしゃっています」

ユカはみそ汁を作ります。キッチンには窓がないので、彼女は天気を見ることができませんでした。

みそ汁を作った後、お母さんが野菜料理を作るのを手伝います。そしてキッチンを出てロビーへ行きました。

かのじょ まど み は した。「大変!台風みたい!」雨と風がとても強く、空が暗いで 彼女は窓の外を見ました。「大変!台風みたい!」雨と風がとても強く、空が暗いで す。彼女は時計を見ました。午後五時三十分です。

かのじょ 彼女はフロントデスクに行きました。彼女はフロントの男性に「オーストラリア人の ^{だんせい} じょせい もど 男性と女性は戻ってきましたか?」と聞きました。

「いいえ、まだです」と男性は言いました。

「心配です」とユカは言いました。「天気がとても悪いわ」

ユカはお骨さんが客室に食べ物を運ぶのを手伝います。彼女はとても忙しいです。 かっしょ 彼女は立ち止まって、時間を見ます。 午後七時三十分です。彼女はイアンとケイトの 部屋に行き、ドアをノックしました。返事がありません。彼女はもう一度ノックしました。

がらはまだ戻っていません。何かが起こっているのでしょうか。彼らは今日どこに行ったのでしょうか?と彼女は思いました。

----END OF SAMPLE----